

作成年月日	平成28年8月1日
作成部局	企画県民部
課室名	交通安全室

自転車保険の加入に関するアンケート集計結果 ～自転車利用者4,237人中、6割が加入～

1 目的

自転車損害賠償保険等への加入状況を把握する。

2 実施概要

- (1) 期 間 平成28年6月20日から同年6月30日までの間
(2) 方 法 通行者（自転車・歩行者）が多い量販店・駅等の駐輪場や商店街付近などにおいて交通安全協会（53団体）が実施
(3) 対象・回答総数 自転車利用者と自転車を利用する未成年の保護者 4,237人

3 結果

(1) 回答状況

区 分	回答数	割合
加入している	2,543	60.0%
加入していない	1,392	32.9%
わからない	302	7.1%

・加入していない理由は
「自転車に乗る回数が少ないから」が多かった。

(2) 年代別加入状況

・40歳代の加入率が高く、20歳代、70歳以上の加入率が低い。

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
回答数	282	699	813	539	980	887	37
加入者数	141	462	595	345	525	460	15
加入率	50.0%	66.1%	73.2%	64.0%	53.6%	51.9%	40.5%

(3) 住所地別加入状況

・中播磨地域の加入率が高く、北播磨・但馬・丹波地域は他の地域と比べて加入率が低い。

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨
回答数	418	448	430	421	389	389	477
加入者数	286	300	300	265	195	278	261
加入率	68.4%	67.0%	69.8%	62.9%	50.1%	71.5%	54.7%

	但馬	丹波	淡路	県外	無回答
回答数	394	340	392	25	114
加入者数	172	177	242	14	53
加入率	43.7%	52.1%	61.7%	56.0%	46.5%

4 今後の取組

今後も「ストップ・ザ・交通事故」県民運動で街頭キャンペーンなどの活動を通じて、自転車保険加入について広く啓発する。特に、

- (1) 大学等において交通安全教室を実施するとともに、大学生協とも連携して自転車保険の加入率アップを図る。
(2) 高齢者に対しては、被害者となる危険性の視点に加え、加害者にもなりうることを従来以上に教育していく（交通安全教室・出前講座等）。
(3) 加入率の低い地域の各種催しや行事を利用したキャンペーンを強化していく。